

# 語学力向上 編

## 質問 1

国際化に対応するべくこれまでに行した各種事業の取り組み実績及び今後の計画について

### 古川村長

グローバル化による国際交流の推進が全国的な潮流となつている中で、村においても国際交流を村の主要施策として位置付けてこれまで国際化に対応してきているところです。村民の語学力向上に対する取り組みに関連した事業としては、平成3年度から実施している中学生の海外体験学習事業があり、これまで12回の実施により300名近い生徒が参加しています。平成12年度に実施した過去の参加者200数名へのアンケート結果によると「英会話学習に

いう回答がもつとも多く、子供たちの英語に対する理解、関心にも大きな影響を与えているものと考えています。また平成10年度から語学指導助手を中学生の授業に招き、生きた本場の英語を授業等の中で日常的に提供することにより、英語学習に大きな効果があるものと考えております。

さらに、泊地区公民館や文化交流プラザで小学生等を対象とした子供英語教室や成人を対象とした2つの英会話教室がそれぞれ週1回開催されており、基本的な英語にふれる機会や日常英会話等に対する住民ニーズ事業を引き続き実施したいと考えております。

## 質問 2

実践的英語コミュニケーション能力の向上を目的として、広く村民全般を対象とした各階層別の本格的な英語塾の開設について

### 古川村長

広く村民全般を対象とした本格的な英語塾の開設については、イーター立地などによる村を取り巻く国際的な環境を考えると地域住民とこれらの関係者との交流を促進する意味からも、より実践的な英語コミュニケーション能力が求められ、その必要性が高いことは申し上げるまでもないところです。村としては、今後とも進展する社会状況を踏まえ、子供たちが本物の英語にふれる機会を増やすための語学指導助手や、住民ニーズに応じて既存の英会話教室の充実、強化を図り、より実践的な英語力向上につながるような事業にも取り組んで参りたいと考えております。

